



2018年5月1日

～ 風洞実験装置及び高効率風力発電機の開発を支援 ～ QB 第一号ファンド 「株式会社日本風洞製作所」 への追加出資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、地域の事業会社等と共同で出資している「QB 第一号ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社日本風洞製作所（代表取締役 ローン ジョシュア）」（以下「当社」）へ追加出資を行いましたので、お知らせします。

本ファンドは、2016年11月、当社にプレ投資^{*}を行い、その後、順調に研究開発が進み、事業化の目処が立ったことから、今回、プレ投資を行った企業へ初めての追加出資を行い、更なる成長を支援するものです。

今後も、当行は地域金融機関として、本ファンドを通じて大学発ベンチャーの成長及び地域経済の活性化を積極的に支援してまいります。

^{*}：プレ投資とは、事業化を目指すシーズ段階の技術に対する投資のこと。

記

1. 対象企業の概要

会社名	株式会社日本風洞製作所
本社住所	福岡県久留米市藤光町 1147-1
代表者	ローン ジョシュア
設立	2016年10月
事業内容	風洞実験装置及び高効率風力発電機の開発・製造・販売
資金使途	高効率風力発電機の開発資金等

※当社は、ローン ジョシュア氏が九州大学在学中に設立し、風洞実験装置及び高効率風力発電機の開発、製造、販売を行う九州大学発のベンチャー企業です。

2. 出資の理由

本件は、風洞実験装置及び高効率風力発電機の開発に取り組む当社下記の点を評価し、追加出資を行いました。

（1）当社製品の魅力

風洞実験装置、高効率風力発電機とも本格的な販売はこれからの段階であるが、展示会等において、多数の企業から当社製品に対して引き合いがきている。

（2）代表者の能力

代表者であるローン ジョシュア氏は、学生時代に複数の特許を出願した実績を持つなど、技術的な知識が豊富であり、製品開発の進展に大きな期待が持てる。

（3）地域経済の活性化

大学等の研究成果を活用した新たな事業の創出及びベンチャー企業の創業支援を行うことにより、地域経済の活性化が期待されること。

以上

参 考

『QB 第一号ファンドについて』

本ファンドは、当行が九州大学の特定関連会社である株式会社産学連携機構九州と共同で設立した QB キャピタル合同会社が運営するもので、九州地域の大学の研究成果を活用した新産業の創出による九州経済活性化を目的に設立されました。

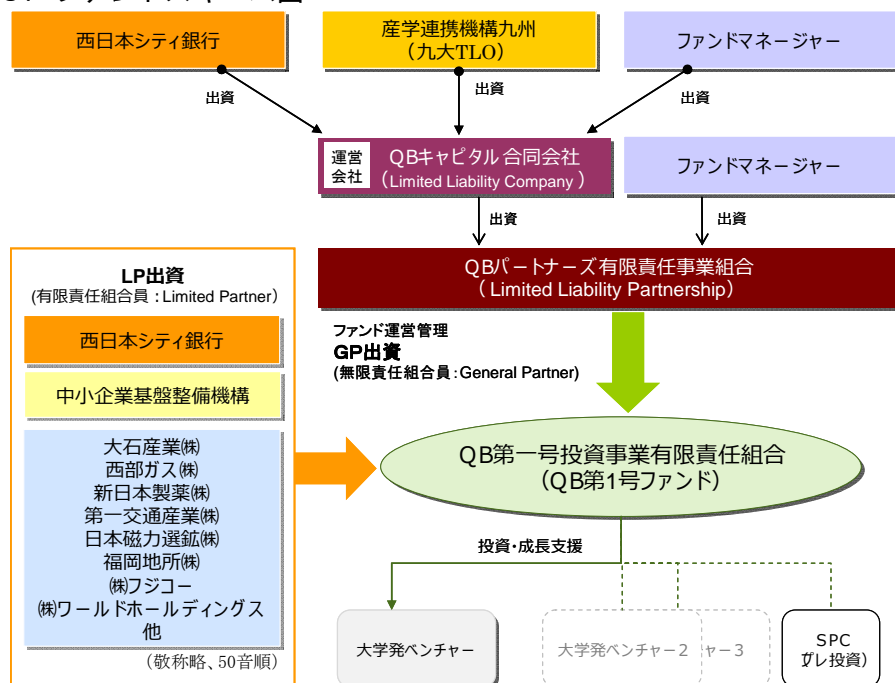
1. ファンドの概要

名 称	QB 第一号投資事業有限責任組合 (通称：QB 第一号ファンド)
設 立 日	2015 年 9 月
フ ァ ン ド 総 額	約 31 億円
無 限 責 任 組 合 員 (GP : General Partner)	QB パートナース有限責任事業組合
有 限 責 任 組 合 員 (LP : Limited Partner)	株式会社西日本シティ銀行、独立行政法人中小企業基盤整備機構 地域事業会社 他
存 続 期 間	10 年間

2. 運営会社の概要

名 称	QB キャピタル合同会社
設 立 日	2015 年 4 月
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
出 資 者	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産学連携機構九州 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

3. ファンドスキーム図



本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 渡辺・多良木 TEL092-476-2741